

(2) 代表理事変更登記申請書 (その2)

(代表理事が辞任 (又は死亡) し、後任者が就任した場合)

捨
印

事業協同 (企業、協業、商工、商店街振興) 組合変更登記申請書

フリガナ	〇〇〇〇 (注) 組合種類を除いて片仮名で左に詰めて記載	
1 名称	(組合名)	
1 主たる事務所	(組合住所)	
1 登記の事由	代表理事の変更	
1 登記すべき事項	令和〇〇年〇〇月〇〇日代表理事〇〇〇〇は辞任 (又は死亡) 令和〇〇年〇〇月〇〇日次の者が代表理事に就任 (代表理事の住所) (氏 名) (注) 登記すべき事項について別紙を用いる場合には、登記すべき事項に「別紙のとおり」と記載すること。CD-R又はDVD-Rに記録して提出する場合には、「別添CD-R (DVD-R) のとおり」と記載すること。	
1 添付書類	定 款 辞任届 (又は死亡届、死亡診断書、戸籍抄本等) 総会 (総代会) 議事録 (注) 理事として選任された時のもの。 理事会議事録 印鑑証明書 (注) 代表理事の就任 (重任を含む。) による変更登記申請書には、理事会議事録に署名 (記名でも差し支えない。) 押印した署名者の全員の印鑑につき市区町村長の印鑑証明書を添付しなければならない。ただし、当該議事録に、辞任する代表理事又は現在の代表理事が署名 (記名でも差し支えない。) し、その者が代表理事に就任の際に登記所に提出している印鑑と同一のものが押されているときは、すべてこれらの印鑑証明書は不要である。 就任承諾書 (注) 1. 代表理事に就任した者の「理事の就任承諾書」と「代表理事の就任承諾書」を添付すること。 2. 総会 (総代会) 及び理事会の席上で被選定者が理事及び代表理事に就任することを承諾し、その旨が議事録に記載されている場合には、「就任承諾書は、議事録の記載を援用する」と記載することにより就任承諾書の添付を省略することができる。	1 通 1 通 1 通 1 通 〇通 〇通
	委任状 (注) 代理人によって申請する場合に限り必要である。	1 通

上記のとおり登記の申請をする。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

	(組合住所)
申 請 人	(組合名)
	(代表理事住所)
代表理事	(氏名)
	(代理人住所)
上記代理人	(氏名)



代表理事が申請 する場合
代理人が申請 する場合

京都地方法務局 御中

連絡先の電話番号

(注) 婚姻により氏を改めた代表理事の就任の登記を申請するときは、婚姻前の氏も記録するように申し出ることができます。(詳細については、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」から一般社団法人の「設立」をクリックして参考にしてください。)

登記すべき事項を磁気ディスク（ＣＤ－Ｒ又はＤＶＤ－Ｒ）に記録して提出する場合の入力例

代表理事が重任した場合

「役員に関する事項」
「資格」 代表理事
「住所」 京都市〇〇区〇〇〇〇町〇〇番地
「氏名」 中央太郎
「原因年月日」 令和〇〇年〇〇月〇〇日重任

（注）住所、氏名その他の記載をするときは、空白スペースを入れないこと。

代表理事が退任、辞任又は死亡し、後任者が就任した場合

「役員に関する事項」
「資格」 代表理事
「住所」 京都市〇〇区〇〇〇〇町〇〇番地 ←（注）旧代表理事の住所
「氏名」 京都太郎 ←（注）旧代表理事の氏名
「原因年月日」 令和〇〇年〇〇月〇〇日退任（辞任、死亡）
「役員に関する事項」
「資格」 代表理事
「住所」 京都市〇〇区〇〇〇〇町〇〇番地 ←（注）新代表理事の住所
「氏名」 中央太郎 ←（注）新代表理事の氏名
「原因年月日」 令和〇〇年〇〇月〇〇日就任 （旧代表理事と同一人の場合も記録）

※ 磁気ディスクを提出する場合の注意事項、記録要領等については、P.31の「2 法人登記申請における登記すべき事項を記録した磁気ディスクの提出について」を参照してください。

印鑑（改印）届書

※ 太枠の中に入れてください。

（地方）法務局

支局・出張所

年 月 日 届出

(注1) (届出印は鮮明に押印してください。) 		商号・名称		
		本店・主たる事務所		
		印鑑提出者	資格	代表取締役・取締役・代表理事 理事・（ ）
			氏名	
		生年月日	大・昭・平・西暦	年 月 日生
☐ 印鑑カードは引き継がない。 (注) ☐ 印鑑カードを引き継ぐ。 2 印鑑カード番号 _____		会社法人等番号		
前任者 _____ 届出人 (注3) ☐ 印鑑提出者本人 ☐ 代理人		(注3)の印 		
住所				
フリガナ				
氏名				

委任状	
私は、(住所) (氏名) を代理人と定め、印鑑(改印)の届出の権限を委任します。 年 月 日 住所 氏名	
(注3)の印 印 [市区町村に 登録した印鑑]	

- ☐ 市区町村長作成の印鑑証明書は、登記申請書に添付のものを援用する。(注4)
- (注1) 印鑑の大きさは、辺の長さが1cmを超え、3cm以内の正方形の中に収まるものでなければなりません。
- (注2) 印鑑カードを前任者から引き継ぐことができます。該当する□にレ印をつけ、カードを引き継いだ場合には、その印鑑カードの番号・前任者の氏名を記載してください。
- (注3) 本人が届け出るときは、本人の住所・氏名を記載し、**市区町村に登録済みの印鑑**を押印してください。代理人が届け出るときは、代理人の住所・氏名を記載、押印(認印で可)し、委任状に所要事項を記載し、本人が**市区町村に登録済みの印鑑**を押印してください。
- (注4) この届書には作成後3か月以内の**本人の印鑑証明書**を添付してください。登記申請書に添付した印鑑証明書を援用する場合は、□にレ印をつけてください。

印鑑処理年月日					
印鑑処理番号	受	付	調	査	入
	力	校	合		

(乙号・8)

印鑑カード交付申請書

※ 太枠の中に書いてください。

(地方) 法務局

支局・出張所

年 月 日 申請

照
合
印

(注1)	商 号・名 称		
登記所に提出した 印 鑑 の 押 印 欄	本店・主たる事務所		
(印鑑は鮮明に押 印してください。)	印 鑑 提 出 者	資 格	代表取締役・取締役・代表社員・代表理事・理事・支配人 ()
		氏 名	
		生 年 月 日	大・昭・平・西暦
会社法人等番号			
申請人(注2) ☐ 印鑑提出者本人 ☐ 代理人			
住 所		連 絡 先	1 勤務先 2 自宅 電話番号
フリガナ			
氏 名			

委 任 状			
私は、(住所) (氏名) を代理人と定め、印鑑カードの交付申請及び受領の権限を委任します。 年 月 日			
住 所		印	〔登記所に提出した印鑑〕
氏 名			
(注1) 押印欄には、登記所に提出した印鑑を押印してください。 (注2) 該当する□に✓印をつけてください。代理人の場合は、代理人の住所・氏名を記載してください。その場合は、委任状に所要事項を記載し、登記所に提出した印鑑を押印してください。			
交 付 年 月 日	印 鑑 カ ー ド 番 号	担当者印	受領印又は署名

(乙号・9)

就任承諾書



就 任 承 諾 書

〇〇〇〇組合 御中

私は、今般令和〇〇年〇〇月〇〇日の貴組合の理事会において代表理事に選定（総会（総代会）において理事（監事）に選任）されましたので、その就任を承諾します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（個人住所）

（氏 名）



（注） 住所及び氏名は、市区町村長作成の印鑑証明書に記載してある住所及び氏名を記載すること。

辞 任 届



辞 任 届

〇〇〇〇組合 御中

私は、今般〇〇の理由（一身上の都合）により、令和〇〇年〇〇月〇〇日をもって（又は「令和〇〇年〇〇月〇〇日に開催される通常総会の終結と同時に」）貴組合の代表理事（理事、監事）を辞任しますので届出いたします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（個人住所）

（氏 名）



又は



（注） 代表理事（登記所に印鑑を提出している者）の辞任届には、①登記所に届け出た代表理事の実印の押印又は②代表理事の個人の実印の押印及び個人の印鑑証明書の添付が必要

死 亡 届



死 亡 届

〇〇〇〇組合 御中

貴組合の代表理事（理事、監事）である〇〇〇〇は令和〇〇年〇〇月〇〇日に逝去したので届出いたします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（個人住所）

〇〇〇〇の（故人との続柄） （氏 名）



（注） 故人との続柄については、「妻」「子」など続柄を明記すること。